



第436回 10/3 KTI フレンズ

佐竹育子さん 根本久美子さん

2019年の発足で、英会話の勉強をしながら英語の歌も楽しむグループです。



「KTI フレンズ」は発足3人のイニシャルからのネーミングです。3人の出逢いは、大和市民主催の英会話教室。その後の学習場所探しをして旧大和市民活動センターを探しました。そのセンターがベテルギウスに移転することになり、先生にそこまでは行けないと言われて困っていたら、市民活動センタースタッフが「Story Time」のKaory先生を紹介してくれました。年齢差もありますが、元々英語が好きな仲間が互いにより影響を与えあいながら「学ぶ」を楽しんでいます。無理せず、楽しくというのが長続きの秘けつ！今まで行ったことのない英語圏の国に行ってみよう！皆さん一緒に英会話を楽しく学びましょう♪

11月の出演 第439回 11/7 がくいきの会 第440回 11/21 やまと国際オペラ協会
FMやまと 77.7MHz 第1・3・5(火) 生放送 9:00 ~ 9:30 同日再放送 15:00 ~ 15:30

第437回 10/17 NPO 法人ブラービ

代表 雨宮正樹さん(テノール)
広報 富松万里子さん(ピアニスト)
事務局長 島崎健治さん(写真家)

高取達也さん(ピアニスト)、大越多美子さん(ソプラノ歌手)、藤田純平さん(サクソ奏者)などいろんな分野の方が活動に参加されています。音楽とは観に行くもの、聴きに行くものと思ってしまうのですが、NPO法人ブラービは「全ての人に良い音楽を」を合言葉に、様々な環境・会場にプロの音楽家を派遣して「良い音楽をお届けしたい!!」と活動しています。コロナウイルス感染症の蔓延で、訪問コンサートができない状態の中、自主企画コンサート「ブラービまつり2022」をシリーズで開催しました。笑顔や拍手、そして多くの感謝の言葉...良い音楽が届いてない人や届いてない場所がまだまだあることを感じ、これからも活動を続けて行く思いです。



第438回 10/31 LELENDs

石橋利雄 (バツシー)さん
座間久美子 (クミコ)さん
川村佳織 (Kaory)さん



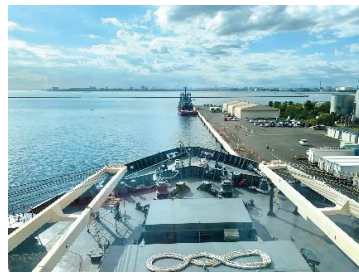
皆さんは大和ウクレレ倶楽部(山下成司先生)のメンバーです。かわいいグループ名 LELENDs (レレンズ) = UKULELE (ウクレレ) + FRIENDS (フレンズ)。2021年6月スタート、老人ホームの訪問やミニコンサートの開催など。日頃の活動は、ゆる〜く集まって、3人の意見で、曲を見つけ、譜面を用意して、パート分けをして、練習したのを録画、発表の場としてYouTubeを使っています。「いい友達に巡り合えたこと感謝している。これからも楽しんでいきたいと思っている。」と3人とも話されました。

TSUBASA's トーク 第25回 「(若さ)のある人生 南極観測船の見学を経て」



「当てのない旅に出たい」と思ったことはありませんか。「人生の行方はわからないけれども、溢れる挑戦心で、何かにがむしゃらになってみたい」と思うことが、一つの若さではないかなと思います。僕が一度でいいから旅行してみたいと思っている場所に、南極があります。今回はそれに一歩でも近づこうと、10月中旬、千葉県船橋市で開かれたイベント「チャレンジング SIRASE 2023」に参加してきました。このイベントは一般財団法人 WNI 気象文化センターが主催しており、参加者は南極観測船の SIRASE (しらせ) の船内を見学したり、過去の観測隊員からエピソードを聞いたりすることができます。

SIRASE に初めて乗船して、その大きさに驚きました！全長134m、幅は28m、高さも見上げると首が痛くなるほどです。運よく当日は晴れたので、日の当たる甲板からは遠くの工業地帯までよく見えました。乗船した SIRASE5002 は、1983年から2008年まで南極と日本を往復していたということ



で、船内は使い込まれた味のある雰囲気でした。歴代の観測隊員が使っていた寝室には木造の2段ベッドが並んでいて、奥の小さな窓からわずかに光が差しています。ベッドには天井からベルトが繋がっていて、船が大きく揺れる様子が思い浮かびました。



ですが、若さによる弱点というか、若いゆえに失敗する情けなさもあると思います。行き当たりばったりで無謀なことに挑戦し、死ぬような思いをする…。あっていいことだと思います。これも含めて生涯よく生き抜きたいです。

印象的だったのは、船着場で聞いた当時の船長によるイベント開始の号令です。船長の「出航！」という掛け声に合わせて、船の汽笛がポオーと30秒近く港に鳴り響きます。それを胸で感じた時に「自分ならどこにでも行ってしまうのではないかと感極まってしまいました。



自分に対して感じられるこの無敵感や発射感が、若さなのだと思います。(サポーター 尾畑 翼)

大和市民活動センターは「大和市新しい公共を創造する市民活動推進条例」に基づいて設置されています。

「あの手 この手」 第196号 発行日：2023年11月10日

大和市民活動センター <開館日 月~土 9:00~18:00>
<休館日 12月29日~1月3日・毎月第3月曜日>
〒242-0018 大和市深見西 1-2-17

発行：大和市民活動センター 拠点やまと

TEL:046-260-2586 FAX:046-205-5788
e-mail:yamato@ar.wakwak.com
http://www.kyodounokiyoten.com/

あの手この手で考えて、あの手この手で問題解決!

あの手 この手

あの手この手のマークの間のSは solution(解決)のSです。
第196号 2023年11月10日 大和市民活動センター【拠点やまと】発行

11月号
2023

ベテルギウス玄関
11月2日の生け花



表紙絵は「やまと国際フレンドクラブ」(IFC)主催
「第16回やまと国際アートフェスタ」

入賞作品を毎号掲載しています。
今回のテーマ ~ここから、未来へ~
やまと国際フレンドクラブ賞
藤川愛莉咲(ふじかわありさ)さん
柳橋小学校4年生 ペルー

タイトル：「未来、おいしいアイスクリーム」

メッセージ：
「大好きなアイスクリームを使って、世界中のみんながなかよく楽しく過ごしたいという想いを込めました。」

☆「やまと国際アートフェスタ」は「やまと国際フレンドクラブ」(IFC)の主催で毎年開催されています。

*草の根の国際交流、外国人支援を行っている、「ともにくらすまち 大和」を考えるボランティアグループです。

市民活動団体交流まつり
カッコーフェスタ'23

日時：12月17日(日) 10:00~13:00
場所：市民活動拠点 ベテルギウス

「ベテルギウスまつり」(本館・北館)の一環として 大和市民活動センターは 恒例の 市民活動交流まつり「カッコーフェスタ」を開催します。大和市民活動拠点ベテルギウス全体でお祭りを盛り上げます。

<ベテルギウス北館>
★ 大和市国際化協会(公財)
★ 大和市スポーツ・よか・みどり財団(公財)
★ 大和・綾瀬 更生保護サポートセンター

<ベテルギウス本館>
★ 起業家支援スペース
★ 青少年センター(こども・青少年課)
★ 大和市シルバー人材センター(公社)
★ 大和市民活動センター

市民活動の現場を訪ねて

長かった猛暑がようやく収まり、スポーツ、芸術、そしてみなさんも気持ちよく市民活動を展開できる秋がやってきました。公民館活動や生涯学習の現場では、みなさんが活動で得た成果や気づきを自分たちだけのものとせず、地域にお裾分けしましょうと言われてきました。「大和市新しい公共を創造する市民活動推進条例」には、市民の知恵を社会に開くと謳われています。そんなことを踏まえて、今号では、当センターのスタッフが、「やまと国際アートフェスタ」と「南鶴間茶 OH」の現場を訪ねてその活動をレポートします。

やまと国際アートフェスタの足跡

今年で、16回目の「やまと国際アートフェスタ（以下アートフェスタという）」を主催した「やまと国際フレンドクラブ（IFC）、長谷部美由紀会長」は、この「アートフェスタ」のほかに、①夏休み体験教室「まなべ〜る」、②あつまって、たべて、おしゃべり「だべ〜る」、③インターナショナルフェスタ国際交流+moreの3本の事業をメインに活動をしているが、団体の設立2年目から開催しているこの「アートフェスタ」にもっとも注力しておこなっている事業であるとともに、評価を得ている看板事業である。



17年前、「IFC」の出発点は、大和市国際化協会の「国際交流パーティ」や「にほんごではなそう」などの主催事業に実行委員としてかかわってきたメンバーたちが、年間をとおして、身近にいる外国人市民を支援していきたいという思いに駆られて誕生したものである。その後の経過を記すと紙面が足りなくなってしまうので、ここでは、「アートフェスタ」について書いておくことにしたい。

まず、この事業が、NPO ではない市民団体が、大和市、大和市教育委員会の後援を得て、市内小中学校の校長会の理解を得て、担当教諭の皆さんとコンタクトを取って、夏休み中の児童生徒に絵を描いてもらい集めて展示して、多くの市民のみなさんに鑑賞してもらおうという事業を一から始めたことに意味がある。

海の物とも山の物とも思えない団体の事業に市及び市教委の後援を得ることは難しく、得られても各小中学校を個別に説明に回ってこどもたちに描いてもらうことは簡単なことではない。この事業に地道に取り組んで、切り開いてきた長谷部会長以下のメンバーに拍手を送りたい。

大和市には外国人市民が多数在住していて、県内の自治

体では、特に多文化共生施策に取り組むことが喫緊の課題であることから、学校現場においても地域社会からの支援はできるだけほしいと思われている状況も大きかったと思われる。

今年も小中学校併せて、昨年の340点を上回る366点の作品が展示されたように盛況だった。これは、外国ルーツのこどもたちにスポットを当てて、絵を描いてもらおうということが主眼であったが、そこに限定せず、すべての児童生徒に門戸を開き、保護者を始めとした関係者に理解され、応援されてきたところによることも大きい。

先月号の「あの手この手」の表紙を飾った、インターナショナル賞（当日の来場者の投票で決まる）を受賞したスリランカ出身のアーリヤさん（上和田小学校1年生）がご家族5人で、終了間際に会場に飛び込んできた。おとうさまによると、日本に来て4か月。アーリヤさんは絵を描く

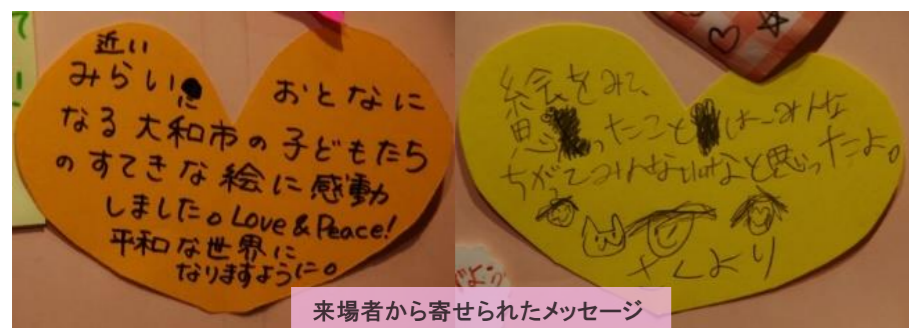
「あの手この手」の表紙絵を毎号、入賞作品が飾っている



今回の「アートフェスタ」は13の団体から協賛を得て、副賞の提供も得ている。このような民間の力を獲得する力も持ち合わせ、神奈川県共同募金会大和市支会からの補助金も獲得。もちろん、国際化協会、スポーツ・よか・みどり財団といった公的セクターからも支援を受けている。加えて、市民のみなさんから多くの支持も得ている。こういう複層的な環境が整っていないとできない取り組みだ。これまでの継続的な歩みに拍手を送る。



高校生もボランティア参加している



来場者から寄せられたメッセージ



文責：船越 英一

がくいきの会「南鶴間茶 OH」を訪ねて



秋晴れの9月28日（木）「がくいきの会」（芝原重喜代表）の活動を覗かせてもらいました。

地域の皆さん達での活躍ですがそれはもう地域自治会や学区を越えた楽しいイベント盛りだく

さんに行っている団体です。主な活動は 今回訪問の「ふれあいサロン」（南鶴間茶 OH）、「オレンジカフェ」（認知症カフェ）、「文化作品展」（趣味の作品展）、健康ウォーク（遊歩の会）などで、楽しい拠り所となっています。

南鶴間自治会館近くの「グリーンスタジオ」と案内され、電柱に貼ってあるチラシでその場所を訪ねました。あれ？表札「近藤」様の個人宅では...。玄関を開けてビックリ！

ホールのようなスペースの壁にはダンスや日舞の拡大写真がズラッと掲げてあります。広いスペースに数十人の方々が室内体操をしている最中でした。改めて皆さんを見ましたら、お手伝いをされている10名程の人が中に入って一緒に身体を動かしているのです。



みんなでラジオ体操(第1、第2)

中には片手で車椅子を支えながら、声を出していたスタッフもいました。当日の内容は「尺八・キーボード演奏会」でした。楽しく和やかな雰囲気の中、自然に輪となって一緒に楽器を鳴らしながら、歌をうたいながらのひと時でした。“他の皆さんにも知ってもらおう！”帰り際、芝原会長にお礼の挨拶と共に、11月7日（火）のFMやまと（77.7MHz）～やまとっこ☆みつけた～と11月18日（土）の共育セミナー（13:30～15:30）の講師をお願いして大和市民活動センターに戻りました。これら学区と自治会が複雑に組み込む地域での活動…羨ましい限りです。



尺八・キーボード奏者の先生、役員の皆様



尺八奏者 佐々木和音さん



キーボード奏者 大竹真理子さん

報告：望月 則男

10月の展示コーナー

市民交流スペース内の「展示コーナー」では、個人・団体の活動の紹介や作品展を行うことができます。申込み方法については、大和市民活動センターまでお問い合わせください。

不二デザイン(草の根文化交流)



市民文化交流事業推進委員会

Story Time

共育ボードより ☆ 細うさぎのかお かわいい ほかにもぶたのかおなどもかわいい これからもがんばってください！ ☆ Picture Book Great ☆ たくさんの国いつてきましたね♪場所知りた〜い ☆ にじいろがたくさんあってきれいだしどれもかわいいなと思いました。☆ 手作り絵本〜絵がかわいい



共育ボードより ☆ どれもみんなかわいくてステキですね ☆ ミニカードがいい ☆ こどもたちに教えるワークショップを開いてもらえるといいな ☆ ハロウィンの英語えほんおもしろい〜「しゃっくりがいこつ」だいすき^^ ☆ 「Five Little Pumpkins」かわいい絵の歌詞カード〜うたってみよう

時節柄、🎃ハロウィンの展示もしました。ハロウィンは、毎年10月31日に行われるイベントです。キリスト教では、ハロウィンの翌日（11月1日）は「諸聖人の日（万聖節）」という祝日にあたります。諸聖人の日とは、キリスト教におけるすべての聖人を記念する日です。